

■仕様

| | |
|--------------------|---|
| 型番 | DNEVC-D6075 |
| 外形寸法 | W809 × H855 × D337mm (突起部含まず) ケーブル長さ: 約7.5m |
| 本体質量 | 約91kg |
| 定格電圧、周波数 | AC202V、50/60Hz (連系/自立運転時) |
| 電気方式 | 単相3線式 (連系/自立運転時) |
| 出力電力 (車両への充電時) | 6kW未満 ^{*1} |
| 出力電力 (車両からの放電時) | 連系時: 6kW未満 自立運転時: 6kVA未満 ^{*2} |
| IP等級 | IP46 (換気部除く) |
| 設置環境 | 屋外、標高2,000m以下、-20°C~+40°C |
| 運転時騒音 | 約45dB |
| 操作・表示 | 操作: 本体メンブレンスイッチ 表示: 本体7セグ表示 及び専用スマートフォンアプリケーションによる 操作・動作状況確認 |
| ECHONET Lite | 対応 |

■寸法



^{*1} 契約電力や家庭での電力使用状況、及び車両の充電率によって異なります。 ^{*2} 車両の状況により電力が低下する場合があります。
●一般社団法人電動車両用電力供給システム協議会 (EVPOSSA) 電動自動車用充電システムガイドライン V2H DC版 EVPS-002:2014 2.1版に準拠。
●販売、施工については条件がございます。詳しくはお客様窓口までお問合せください。

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みください。ご不明な点は予めお買い上げの販売店または工事会社にご相談のうえ、正しくご使用ください。●人命に直接かかわる医療機器などへの接続は絶対にしないでください。●植込み型心臓ペースメーカー及び植込み型除細動器 (ICD) を使用している方は、充電中、給電中の機器本体部からの電磁波がペースメーカー、ICDの作動に一時的な影響を与える場合がありますので使用しないでください。●充電中、給電中の本製品に近づかないでください。なお、近づいてしまった場合には、立ち止まらずに速やかに離れてください。●機器本体部及び充放電コネクタに密着するような姿勢はとらないでください。●本製品を操作する必要がある場合は、他の方へお願いしてください。詳細は一般社団法人 日本不整脈デバイス工業会のホームページをご確認ください。●本機を本来の充放電以外の用途に使用することは危険ですので行わないでください。●本製品の近くに可燃性ガスや引火しやすい物を置かないでください (60cm以内)。電気部品のスパークで漏れたガスや引火しやすい物に引火する恐れがあります。

●このカタログの記載内容は2022年3月現在のものです。●商品改良のため仕様・外観は予告なしに変更することがあります。●商品の色は印刷の関係で若干異なる場合がありますので、ご了承ください。

製造元 **株式会社デンソー**
本社 〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1-1

販売元 **株式会社デンソーソリューション**
本社 〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1-1

■本カタログに関するお問い合わせは

お客様窓口 **03-6367-3808**

受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

お客様窓口における個人情報のお取り扱いについて
当社及び業務を委託する協力会社 (以下「当社」) は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容をアフターサービス等の確認や対応のために利用し、その記録を残すことがあります。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供致しません。

●ご用命は、信用とサービスの当社へ。

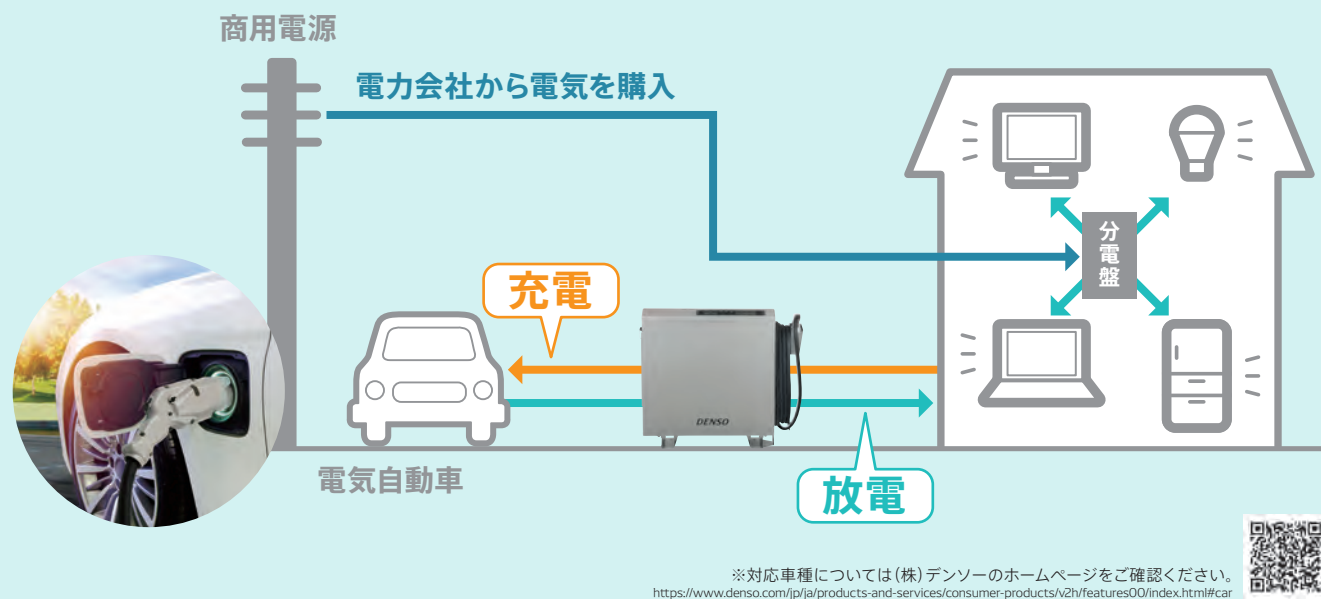


V2H-充放電器

※写真はケーブルガイド (別売オプション) を使用した状態です。

家族の移動に、家庭のエネルギーに。 クルマで叶えるエネルギーあふれる暮らし。

「V2H」とは「Vehicle to Home」の略で
電気自動車を充電するだけでなく、貯めた電気をご家庭で使用する仕組みです。



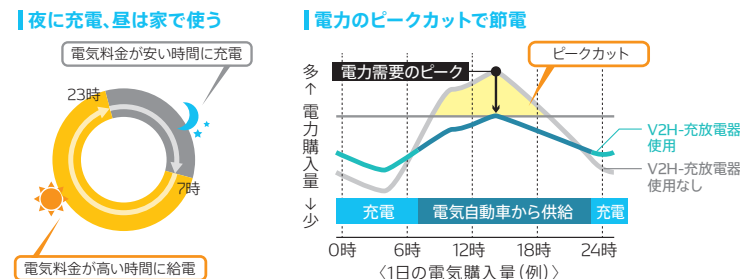
かしこく電気を使う

※充電が必要な時間に電気自動車がV2H-充電器に接続されていることが前提となります。

夜間電力を活用し電気料金を低減

安い夜間電力を電気自動車に充電し、昼間に使うことで
電気料金を抑えることができます。

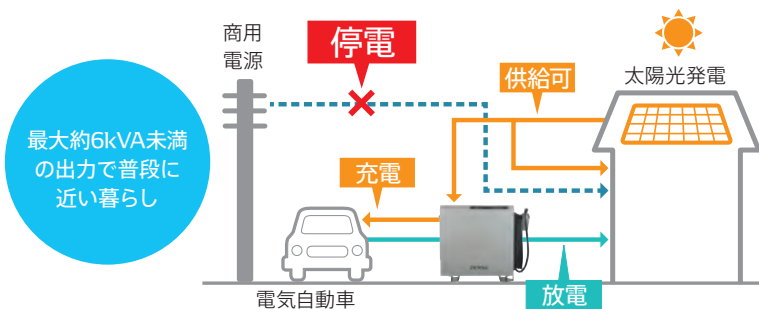
※料金プランについては、電力会社にお問い合わせください。



停電時でも電気を使える暮らし*

万が一の停電時でも、電気自動車に貯めた電気が使用できます。いつもお使いのコンセントや200V電源を使用する機器が使って安心な暮らしに近づけます。

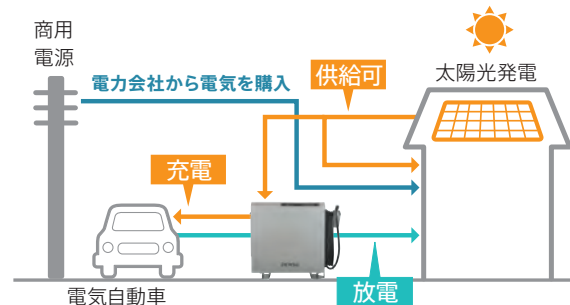
※EVの電池容量(残量)と家庭での電力消費量により使用可能時間が異なります。



電気自動車を使って電気を自給自足する暮らし

ご家庭の太陽光発電で作った電気を電気自動車に貯めて、ご家庭にも走行にも使えます。FIT※終了後はこれまで売電していた余剰電力を有効活用でき、自給自足の暮らしに近づけます。

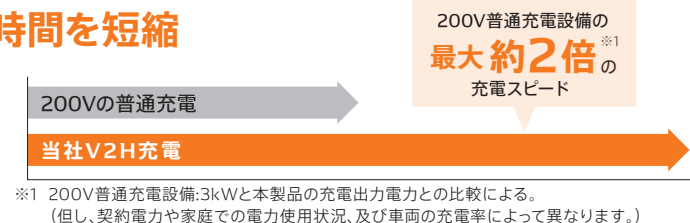
※固定価格買取制度(Feed-in Tariff Programの略)



かしこく電気をためる

スピーディーな充電で、おでかけ前の時間を短縮

200V普通充電設備の最大約半分の時間で、電力会社や太陽光発電からの電力を電気自動車に充電することができます。家庭で使われている消費電力を電気自動車にリアルタイムにモニターし、充電可能な電力量を自動的に制御できるインテリジェント充電機能を搭載しています。



デンソーV2H-充電器の特長

住まいにマッチするカラーリング

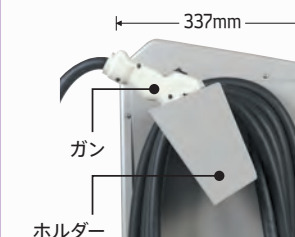
住宅の外壁と相性の良い、落ち着いた色合いのメタリックグレー。

設置場所を踏まえた親切サイズ

腰窓などへの干渉を避けつつ使い勝手を踏まえ、高さ855mmに設定。

使いやすさに配慮したホルダー式

コネクタ解除ボタンを操作することなくガンの取り外しができます。使い終わった後もホルダーに収納するのみ。受け部の位置合わせなど面倒な作業はありません。



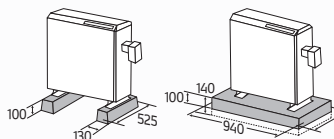
屋外での作業に配慮した表示

操作スイッチ部分は落ち着いたグレーを配し、大きめの文字で屋外での視認性に配慮。



施工も簡単

高さ855mmに抑えたことで取付工事の簡素化にも貢献。耐震クラスAではトールサイズに比べ約1/3の基礎の深さに対応。耐震クラスBでは、コンクリートブロックによる対応が可能。

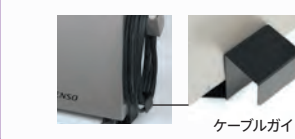


※写真はケーブルガイド(別売オプション)を使用した状態です。

使い終わりもスッキリ収納

別売オプション

ケーブルガイド(別売オプション)を使うことで、巻き取りやすくケーブルもスッキリ収納できます。



デンソー製HEMS連携で、さらに便利

※HEMSは別売です。

天気予報連携で太陽光の余剰電力を有効活用

V2H-充電器とHEMSを連携させることで、電気の“使う”と“貯める”を賢くマネジメント。過去の発電量、電力プランなどの様々な情報や翌日の天気予報を元に、余剰電力を予測。自家消費で余剰電力を有効活用できます。



エネルギーマネジメント例

FIT※終了後、売電単価の低いお客様の場合。 ※FITとは固定価格買取制度であり、余剰電力の買取価格を法律で定める方法の助成制度



※上記はイメージ図です。余剰電力の有無にかかわらず、お客様が電力会社とご契約中の電力プランや売電単価、車両の状態によっては、自動で充電や放電を行わない場合があります。実際の天気や電力の使用状況が予測と異なると、買電の発生や十分に充電されていない場合があります。